福島国際研究教育機構（F-REI）建物整備について

20261120
国土交通省
東北地方整備局

福島国際研究教育機構（F-REI）は、創造的復興を担う中核拠点として、2023年４月に国が設立した特殊法人です。
東北地方整備局では、復興庁からの支出委任を受けF-REIの建物整備を進めています。
現在、浪江町敷地において、各建物の設計業務、本部施設棟の工事を進めています。
また、南相馬市敷地において、建物の設計業務が完了し、工事発注を進めています。

● 浪江町敷地　F-REI本施設

福島県双葉郡浪江町大字川添字中ノ目他

建物概要　**本部施設棟**（管理・運営を担うための施設等）

講堂・ホール施設他（研究成果の発表や人材育成のための講義、見学者等の来訪者への情報発信等を行うための施設等）

研究実験施設（F－REI研究者や共同研究者等が日常的に滞在し、研究活動を行う施設）

短期宿泊施設（連携大学院制度による大学院生や共同研究等のためのポストドクター等が一時的に滞在するための施設）

固有実験施設（F－REI研究者や共同研究者等が高度な研究活動を行うための施設）

設計者　**福島国際研究教育機構施設（２４）設計業務　日建設計・日本設計・パシフィックコンサルタンツ設計共同体**
（上記建物概要のうち固有実験施設以外の設計を実施。）

設計者　**福島国際研究教育機構施設（Ｒ０７）設計業務　山下設計・日本工営都市空間設計共同体**
（上記建物概要のうち固有実験施設の設計を実施。）

● 南相馬市敷地　福島ロボットテストフィールド（RTF）

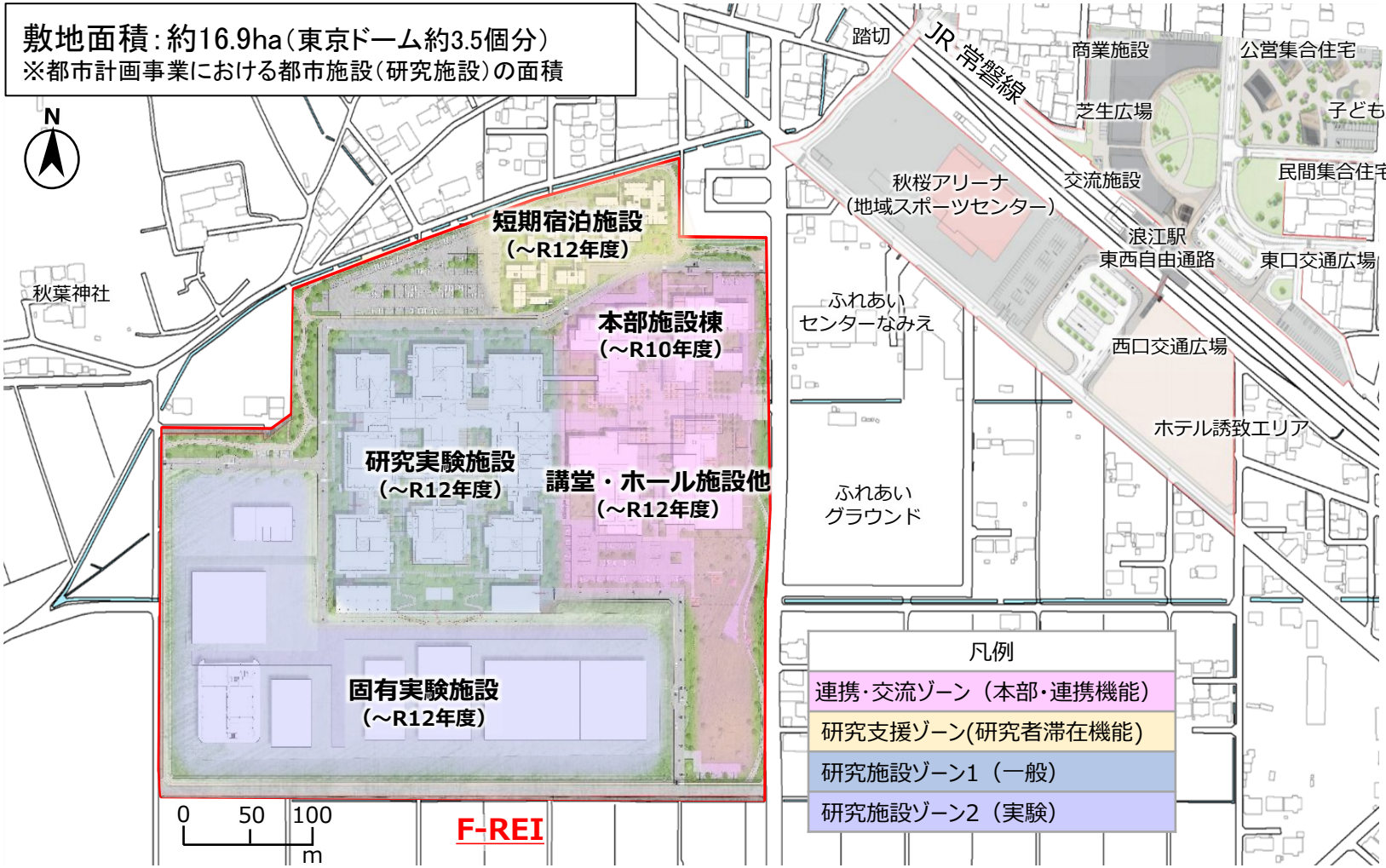
福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番

建物概要　**福島ロボットテストフィールド実証準備棟**（ロボット等研究機材の組立・調整を行うための施設）

設計者　**株式会社エーシーエ設計**

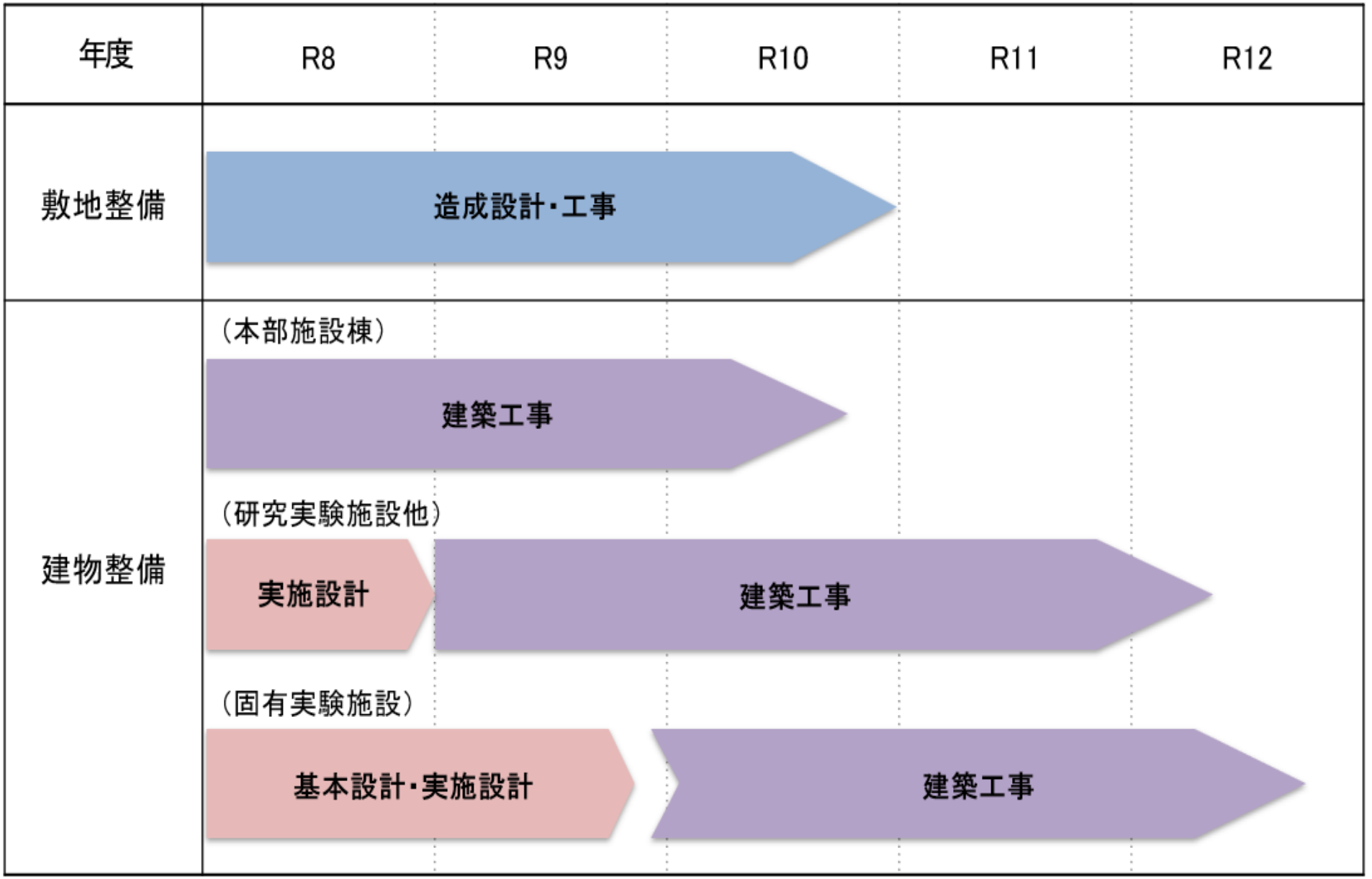
F-REI本施設　配置計画

本部施設をはじめ連携・交流機能をまち側（東側）に、研究施設を中央～南側へ配置



地図出典：国土地理院
浪江駅周辺整備計画部分出典：浪江駅周辺整備事業の平面図（令和5年2月3日区域変更）を加工
整備イメージは日建設計・日本設計・パシフィックコンサルタンツ設計共同体より提供
※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある

● F-REI本施設　整備スケジュール



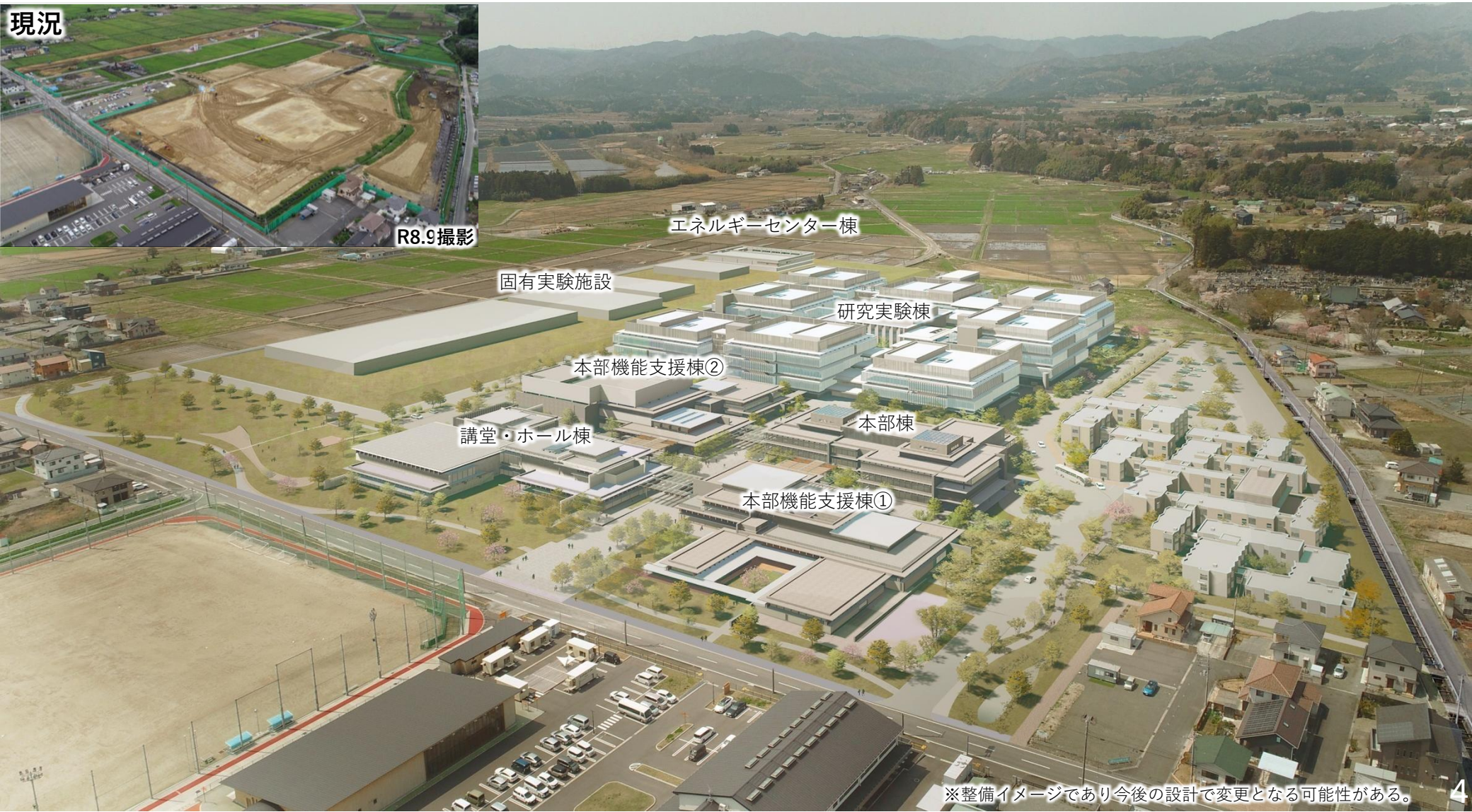
※現時点の目標であり、今後の予算・設計・工事の状況により変更となる可能性がある

※復興庁提供資料

F-REI本施設　整備イメージ

風土・景観と調和し、ヒューマンスケールを意識した低層の建物を分棟配置

敷地北東側（浪江駅側）上空から見た外観



※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある。

本部棟

【施設概要】

構造：鉄筋コンクリート造4階建
（一部鉄骨造）
延べ面積：約7,900㎡
機能：
事務室・会議室・守衛室　等
設計：
日建設計・日本設計・
パシフィックコンサルタンツ設計共同体
施工：
建築工事：
株式会社大林組　東北支店
電気設備工事：
株式会社ユアテック
機械設備工事：
大成設備株式会社　東北支店



外観　南東より



エントランス

※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある

本部機能支援棟①

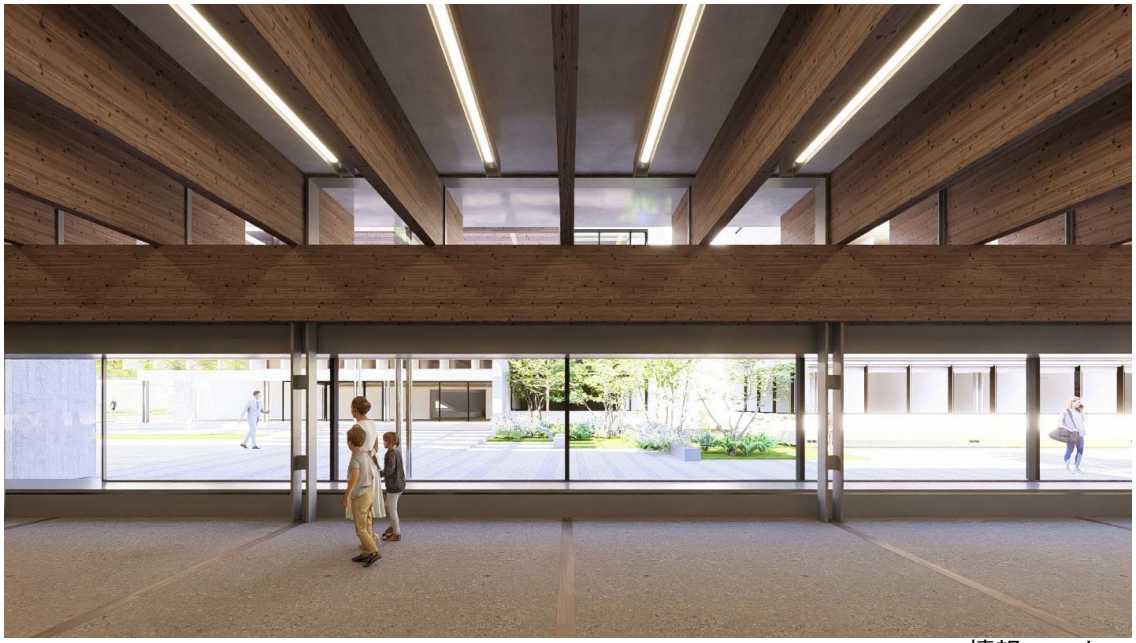
【施設概要】

構造：鉄筋コンクリート造2階建
（一部木造・一部鉄骨造）
延べ面積：約4,000㎡
機能：
育児支援施設・展示スペース等
設計：
日建設計・日本設計・
パシフィックコンサルタンツ設計共同体
施工：
建築工事：
株式会社大林組　東北支店
電気設備工事：
株式会社ユアテック
機械設備工事：
大成設備株式会社　東北支店

※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある



外観　南東より



情報コーナー

● F-REI本施設　整備イメージ

研究実験棟

【施設概要】

構造：鉄筋コンクリート造5階建
（一部鉄骨造）
延べ面積：約78,150㎡
機能：
研究実験室、研究交流スペース等
設計：
日建設計・日本設計・
パシフィックコンサルタンツ設計共同体
工期：40ヶ月程度
主要な諸室は「福島国際研究教育機構の施設基本計画（リンク）」P15のとおり



外観イメージ

※研究実験棟全体で1棟の免振構造を採用（1階柱頭免震）



断面イメージ

※（参考）エネルギーセンター棟

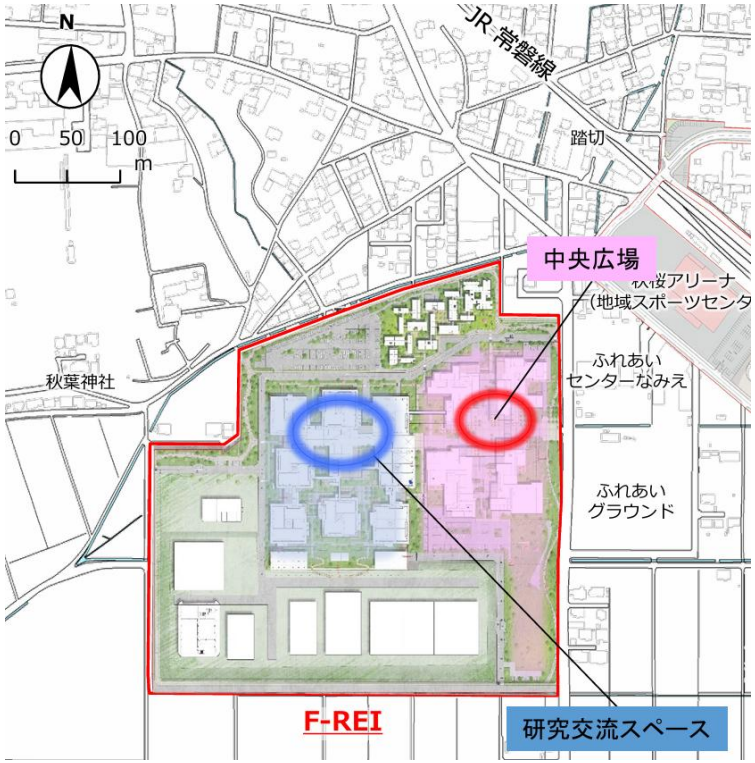
【施設概要】
構造：鉄筋コンクリート造2階建
延べ面積：約2,900㎡
機能：
特別高圧変電室等
設計：
日建設計・日本設計・
パシフィックコンサルタンツ設計共同体

※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある

● F-REI本施設　整備イメージ

中央広場





配置図

研究広場
（研究交流スペース）



※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある。

● 福島RTF実証準備棟　整備イメージ

開発基盤エリア研究棟の南側駐車場へ実証準備棟を整備

敷地南側上空から見た外観



構造規模：RC＋S＋W－２、延べ面積：1,900㎡
機　　能：実証準備スペース、保管庫　など

※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある。

施設整備の取組状況

福島の復興・再生に向けた取組状況（R8.3.29復興庁）

福島国際研究教育機構の施設整備（R7.7.29復興庁）

福島国際研究教育機構の施設基本計画（令和６年１月30日復興大臣決定）

施設整備実施体制・調達情報

復興庁　HP

F-REI　HP

福島ロボットテストフィールド　HP

令和９年度各省各庁営繕計画書に関する意見書（F－REIの概要はP67参照）

研究実験棟・エネルギーセンター棟 基本設計書